

# あさまセキュリティニュースレター



## 「情報セキュリティ10大脅威 2019」が決定 (2019年3月18日)

昨年順位	個人	順位	組織	昨年順位
1位	クレジットカード情報の不正利用	1位	標的型攻撃による被害	1位
1位	フィッシングによる個人情報等の詐取	2位	ビジネスメール詐欺による被害	3位
4位	不正アプリによるスマートフォン利用者の被害	3位	ランサムウェアによる被害	2位
<b>NEW</b>	メールやSNSを使った脅迫・詐欺の手口による金銭要求	4位	※サプライチェーンの弱点を悪用した攻撃の高まり	<b>NEW</b>
3位	ネット上の誹謗・中傷・デマ	5位	内部不正による情報漏えい	8位
10位	偽警告によるインターネット詐欺	6位	サービス妨害攻撃によるサービスの停止	9位
1位	インターネットバンキングの不正利用	7位	インターネットサービスからの個人情報の窃取	6位
5位	インターネットサービスへの不正ログイン	8位	IoT機器の脆弱性の顕在化	7位
2位	ランサムウェアによる被害	9位	脆弱性対策情報の公開に伴う悪用増加	4位
9位	IoT 機器の不適切な管理	10位	不注意による情報漏えい	12位

補足

- 企業規模問わず、メールの添付ファイルやリンク先、アクセスしそうなWEBページにウイルスを仕込み、情報搾取や踏み台として利用
- メールアドレス、パスワードがわかれば、メールのやりとりを盗み見、なりすましが可能。被害にも気づきにくい
- 金銭被害のみならず、データ損失により業務停止の恐れ
- うちはセキュリティは関係ないという時代から、取引先、委託元先からのセキュリティ対策が問われる時代に
- 待遇不満、退職者が情報を削除、外部へ情報流出
- IoT機器が増加し、攻撃に悪用されるリスクは増加
- 簡単なパスワード、パスワード使い回しは危険
- パソコンに限らず、ネットにつながるすべての機器が悪用の恐れ！対策があまくなるIoT機器は要注意！！
- バグや欠陥の発見→対策までの間に悪用する攻撃が増加
- メールの誤送信、PC置き忘れ、USBメモリ紛失といったデータのみならず、書類の紛失による情報漏えいも

情報セキュリティは組織全体での対策、  
全社員の意識の改善が不可欠！  
『おやっ？』と不審に思えば防げる  
脅威も多々あり！日ごろからセキュリ  
ティに関心を持つようにしましょう



※新しくランクインした  
サプライチェーンの弱点を悪用した攻撃の高まりについて  
業務委託先がセキュリティ対策を適切に実施していないと、  
業務委託元組織 への攻撃の足がかりとして狙われる。  
セキュリティ対策の甘いところから侵入し、攻撃対象を広げて  
いく手法が効率的、効果的で脅威となっている

### 対策

➤ 知る（脅威、手口、ニュース、被害の実態等）

- 社員教育用資料や動画、企業で取り組むべきセキュリティガイドライン等掲載 **IPA** <https://www.ipa.go.jp/>
- 銀行やカード会社を語る偽メールの情報が豊富！ **フィッシング対策協議会** <https://www.antiphishing.jp/>
- 不審なメールはまずここでチェック！ **JC3** [https://www.jc3.or.jp/topics/vm\\_index.html](https://www.jc3.or.jp/topics/vm_index.html)

(不審な添付ファイル付きメール（請求書、写真等）、Apple、amazon、LINE、宅配業者等の不審メールの実例が掲載）

➤ 最新化（OS、ソフト、バージョン等を最新の状態に保つこと）

➤ 情報共有（不審なメールやWEBサイトは組織全体で共有）

### 情報源

IPA <https://www.ipa.go.jp/security/vuln/10threats2019.html>